

日本植物形態学会第 29 回総会・大会(2017 年 9 月 7 日 野田)(最終案内) プログラム (2017 年 8 月 28 日版)

日本植物形態学会第 29 回総会・大会を下記のように開催いたします。例年どおり、植物学会の大会前日に開催いたしますので、多数ご参加ください。当日参加も大歓迎いたします。周りの皆様にもお声をおかけくださりますよう、よろしくお願い申し上げます。なおポスター発表プログラムと要旨集は pdf をご覧ください。

第 29 回大会会長:松永幸大(東京理科大)
第 29 回大会準備委員長:酒井敦(奈良女子大)
第 29 回大会会計委員長:林八寿子(新潟大)
日本植物形態学会長:河野重行(東京大)
日本植物形態学会庶務幹事:峰雪芳宣(兵庫県立大)

1. 期日:2017 年 9 月 7 日(木)

2. 会場:東京理科大学 野田キャンパス(〒278-8510 野田市山崎 2641)

東武アーバンパークライン・運河駅より徒歩 7 分

<交通案内> <http://www.sut.ac.jp/info/access/nodcamp.html>

<キャンパスマップ><http://www.sut.ac.jp/info/campus/noda.html>

3. プログラム

11:00-12:15	評議員会	(講義棟 1 階 K102)
12:30-13:15	総会	(講義棟 1 階 K102)
13:30-15:00	講演会	(講義棟 1 階 K102)
15:00-17:45	ポスター発表/ポスター賞表彰	(講義棟 2 階 K204, K203)
18:00-20:00	懇親会	(第三食堂 2 階 教職員食堂)

(立食形式、飲み物持ち込み可)

※ 大会参加者の皆様は、まず受付(11:30 開始)をお済ませください。受賞記念講演会終了までは講演会場前に受付を設けます。講演会終了後は、ポスター会場に受付を移動します。

※ ポスターの当日持ち込みも歓迎いたします。

※ ポスターの貼り付けは 11:30 から可能です。ポスターセッション終了後は、速やかにポスターの回収をお願いいたします。

※ 講演会終了後は荷物を持って、速やかにポスター会場へ移動してください。

4. 参加費 一般 2,000 円, 学生 1,000 円(大会当日に受付で徴収いたします)

非会員(一般・学生)の参加費は、それぞれ上記の 1,000 円増しです。学生の年会費は 1,000 円ですので、参加予定の非会員の学生さんには是非入会をお勧め下さい。入会の申し込みについては本会の学会誌 Plant

Morphology または本会ホームページをご覧ください。年会費(一般 3,000 円, 学生 1,000 円)の未納分についても、受付にて納入を承ります。

5. 総会及び日本植物形態学会3賞授賞式 (12:30～)

「学会賞」： 宮川 勇氏 (山口大・院・創成科学)

「平瀬賞」： Holliday junction resolvases mediate chloroplast nucleoid segregation. Science (2017) 356: 631-634. 代表受賞者 小林 優介 氏 (京都大・院・理・生物科学(現:国立遺伝研・細胞遺伝・共生細胞進化))

「平瀬賞」： Chloroplast division checkpoint in eukaryotic algae. Proc Natl Acad Sci USA (2016) 113: E7629-E7638. 代表受賞者 墨谷 暢子 氏 (慶應大・商・生物)

「奨励賞」： 墨谷 暢子 氏 (慶應大・商・生物)

6. 受賞記念講演会 (13:30～)

◎ 奨励賞／平瀬賞受賞講演 (13:30-14:00)

単細胞藻類における細胞分裂と葉緑体分裂の協調機構／Chloroplast division checkpoint in eukaryotic algae.
墨谷 暢子 氏 (慶應大・商・生物)

◎ 平瀬賞受賞講演 (14:00-14:20)

Holliday junction resolvases mediate chloroplast nucleoid segregation.

小林 優介 氏 (京都大・院・理・生物科学, 現:国立遺伝研・細胞遺伝・共生細胞進化)

◎ 学会賞受賞講演 (14:20-15:00)

酵母生活環におけるミトコンドリアとミトコンドリア核様体の動態およびミトコンドリア核様体の組織化
宮川 勇 氏 (山口大・院・創成科学)

7. ポスター発表プログラム (15:00～)

※奇数番号のポスター発表者の方は 15:30～16:15、偶数番号のポスター発表者の方は 16:30～17:15 の間、それぞれポスター前に待機して説明して下さいますよう、お願いいたします。

P-001.

先端電子顕微鏡を用いてシジンの細胞分裂過程を細胞丸ごとレベルで3D モデル化する
岩根敦子^{1,2} (1 理研・QBiC・細胞場, 2 阪大・院・生命機能)

P-002.

シロイヌナズナ受精卵の極性化動態

植田美那子^{1,2}, 木全祐資¹, 加藤壮英³, 桧垣匠^{4,5}, 山田朋美^{1,2}, 栗原大輔^{2,6}, 森田(寺尾) 美代^{3,7}, 馳澤盛一郎⁴, 東山哲也^{1,2,6}, 田坂昌生³ (1 名古屋大・院・理, 2 名古屋大・WPI-ITbM, 3 奈良先端大・バイオ, 4 東京大・院・新領域創成, 5 熊本大・国際先端, 6 名古屋大・JST-ERATO, 7 名古屋大・院・農)

P-003.

植物のヒストン修飾ライブイメージングの確立に向けて

栗田 和貴^{1,2}, 坂本 卓也¹, 八木 慎宜¹, 木村 宏³, 松永 幸大¹ (1 東理大・理工・応用生物科学, 2 埼玉県警・刑事事部・科捜研, 3 東工大・生命理工・生体システム)

P-004.

核内倍加の確率論的な特性を組み込んだ細胞サイズ決定モデル

川出健介^{1,2,3}, 塚谷裕一^{1,4} (1 岡崎統合バイオ, 2 基生研, 3 総研大, 4 東大・院・理)

P-005.

ミズナとミブナ (*Brassica rapa*) に見られる葉形変異の遺伝学的背景と育種の歴史の解明

川勝 弥一¹, 中山 北斗², 上ノ山 華織¹, 五十嵐 香理³, 矢野 健太郎³, 久保 中央⁴, 木村 成介¹ (¹京産大 総合生命, ²UC Davis, ³明治大 農, ⁴京府大院 生命環境)

P-006.

イネの花成初期メリステムをライブイメージングでみる

藤田尚子¹, 藤田亜希子¹, 今井順宙¹, 佐藤萌子¹, 佐藤良勝², 東山哲也^{2,3}, 辻寛之¹ (¹横浜市立大・木原生研, ²名大・WPI・ITbM, ³名大・院・理)

P-007.

バラのトゲパターンの発見とその発生の数理モデル

網藏和晃¹, 伊藤浩史² (¹東大・新領域・メディア情, ²九大・芸工)

P-008.

*clv3 det3*の花茎の肥大成長に伴う細胞伸長が亀裂を引き起こす

大江真央¹, 浅岡真理子¹, 郡司玄², 塚谷裕一^{3,4}, Ferjani Ali^{1,2} (¹東京学芸大・教育・生命, ²東京学芸大・院・連合, ³東大・院・理, ⁴岡崎統合バイオ)

P-009.

IBAに由来するIAAが *fugu5*における補償作用の細胞肥大を強化する

多部田弘光¹, 浅岡真理子¹, 高橋和希¹, 塚谷裕一^{2,3}, Ferjani Ali¹ (¹東京学芸大・教育・生命, ²東大・院・理, ³岡崎統合バイオ)

P-010.

孔辺細胞におけるPPiの蓄積は気孔の閉口の障害を引き起こす

浅岡真理子¹, 井上晋一郎², 郡司玄³, 木下俊則^{2,4}, 前島正義⁵, 塚谷裕一^{6,7}, Ferjani Ali^{1,3} (¹東京学芸大・教育・生命, ²名大・院・理, ³東京学芸大・院・連合, ⁴名古屋大学 WPI-ITbM, ⁵名大・院・生命農, ⁶東大・院・理, ⁷岡崎統合バイオ)

P-011.

ピロリン酸の過剰な蓄積が葉の形態形成に細胞自律的に影響する

郡司玄¹, 高橋和希², 堀口吾朗^{3,4}, 塚谷裕一^{5,6}, Ferjani Ali^{1,2} (¹東京学芸大学院・連合・自然, ²東京学芸大・教育・生命, ³立教大・理・生命, ⁴立教大・理・生命理学センター, ⁵東大・院・理, ⁶岡崎統合バイオ)

P-012.

シロイヌナズナ茎頂組織を用いた体細胞胚発生の解析

角倉慧, 杉本薫, 松永幸大 (東理大・院・応用生物科学)

P-013.

シロイヌナズナの植物器官再生系に関するヒストン脱アセチル化酵素の解析

天満春花¹, 杉本薫¹, 上田実², 鈴木孝征³, 関原明², 松永幸大¹ (¹東理大・理工・応用生物科学, ²理研・CSRS, ³中部大・応用生物学・応用生物化学)

P-014.

ボルボックス系列緑藻の多細胞化とダイナミン様タンパク質DRP1の局在変化

新垣陽子¹, 藤原崇之², 豊岡博子¹, 川船かおる^{1,3}, 宮城島進也², 野崎久義¹ (¹東大・院理・生物科学, ²遺伝研・細胞遺伝, ³東工大・生命理工学院)

P-015.

*Rorippa aquatica*の栄養繁殖を制御する遺伝子群の探索

天野瑠美¹, 中山北斗², 桃井理沙¹, 郡司玄³, 竹林裕美子⁴, 桶川友季¹, 本橋健¹, 笠原博幸^{4,5}, Ali Ferjani^{3,6}, 木村成介¹ (¹京産大・総合生命, ²カリフォルニア大学デービス校, ³東京学芸大・院・連合, ⁴理研 CSRS, ⁵東京農工大 GIR, ⁶東京学芸大・教育・生命)

P-016.

Analysis of histone demethylase involved in acquisition of competency for *de novo* shoot regeneration

石原弘也¹, 杉本薫¹, 角倉慧¹, Paul Tarr², 乾弥生¹, 坂本卓也¹, 天満春花¹, 勝山雄喜¹, 佐々木卓^{3,4}, 鈴木孝征⁵, 稲垣宗一⁶, 関原明³, 角谷徹仁^{4,6}, Elliot Meyelowitz², 松永幸大¹ (¹東京理科大・院・応用生物, ²Caltech・Biol, ³理研・CSRS, ⁴東京大・理・生物, ⁵中部大・応用生物, ⁶遺伝研)

P-017.

葉の成長に多面的に関わるシロイヌナズナ *AN3*および *GRF*の発現制御機構の解析

佐藤 晃圭¹, 皆吉 彩¹, 池田 奨¹, 塚谷 裕一^{2,3}, 堀口 吾朗^{1,4} (¹立教大・理・生命, ²東大・院・理, ³NINS・岡崎統合バイオ, ⁴立教大・理・生命理センター)

P-018.

シロイヌナズナのコヒーシオン相互作用因子の探索と機能解析

- 鈴木喬善, 藤本聡, 松永幸大 (東京理科大・理工・応用生物科学)
- P-019.
セントロメア配置制御の生物学的意義の探索
¹御子侑香, ¹坂本卓也, ¹山下朋恵, ^{1,2}坂本勇貴, ^{1,2}松永幸大 (¹東理大・理工・応用生物科学, ²東理大・総研)
- P-020.
DNA 損傷耐性における26S プロテアソームサブユニットのリン酸化の解析
荒川雄太, 坂本卓也, 松永幸大 (東京理科大・理工・応用生物科学)
- P-021.
PCNA1 に着目した細胞周期制御の解析
山岡珠子, 坂本卓也, 八木慎宜, 松永幸大 (東京理科大・理工・応用生物科学)
- P-022.
シロイヌナズナ DNA 損傷応答における相同組換え因子 RAD54 の動態解析
平川健, 松永幸大 (東理大・院・理工・応用生物科学)
- P-023.
植物における新奇核膜内膜タンパク質の探索
渡邊水音¹, 坂本勇貴², 松永幸大¹ (¹東京理科大学・理工・応用生物科学, ²東京理科大学・総研・イメージングプラットフォーム)
- P-024.
側根原基の形態形成に重要な細胞性質 –数理モデルからの予想–
藤原基洋, 藤本仰一 (大阪大学・院・理・生物科学)
- P-025.
タバコ培養細胞 BY-2 の細胞死誘導過程における DNA 断片化へのタンパク質合成阻害の影響
岡崎多希子¹, 澤井優¹, 坂田実咲¹, 岩口伸一², 酒井敦² (¹奈良女子大学・院・人間文化, ²奈良女子大学・理)
- P-026.
26S プロテアソーム変異体を用いた根の肥大化機構の解析
坂本 卓也, 松永 幸大 (東理大・理工・応用生物)
- P-027.
ASHH2は光合成や糖代謝経路を介して植物再生を制御する
勝山雄喜¹, 杉本薫¹, 石原弘也¹, 角倉慧¹, 石橋和樹¹, 長谷川淳子¹, 乾弥生¹, 坂本卓也¹, 寺島一郎², 鈴木孝征⁴, 澤田有司³, 平井優美³, 関原明³, 松永幸大¹ (¹東理大・理工・応生, ²東大・理学・生物科学, ³RIKEN・CSRS, ⁴中部大・応用生物)
- P-028.
ハイパースペクトルおよび凍結断法によるヘマトコッカス細胞の色素とオイル顆粒の光応答動態解析
大田修平^{1,4}, 森田彩¹, 大貫慎輔¹, 平田愛子², 関田諭子³, 奥田一雄³, 大矢禎一¹, 河野重行^{1,5} (¹東京大・院・新領域, ²東京大・院・バイオイメージングセンター, ³高知大・院・黒潮圏, ⁴国環研, ⁵東京大・FC 推進機構・機能性バイオ PJ)
- P-029.
Dynamics of Microtubules and Nucleation Complexes in Plants
八木慎宜¹, 松永幸大¹, 橋本隆² (¹東京理科大・理工・応用生物, ²奈良先端大・バイオ)
- P-030.
シロイヌナズナの組織によるシュート再生能の差異とその制御に関する因子の解析
豊田悠真¹, 杉本薫¹, 角倉慧¹, 関原明², 松永幸大¹ (¹東理大・理工・応用生物科学, ²理研・CSRS)
- P-031.
ゲノム編集技術で植物クロマチンを可視化する
藤本聡, 松永幸大 (東理大・理工・応用生物科学)
- P-032.
平面状群体を形成するゴニウム(緑藻綱, ボルボックス目)の胚発生の解析
山下翔大, 野崎久義 (東京大学・院・理・生物科学)
- P-033.
X 線マイクロ CT によるシロイヌナズナ根系形態解析の試み
黒金智文¹, 松井亮², 玉置大介¹, 矢野幸子³, 谷垣文章³, 嶋津徹^{3,4}, 笠原春夫⁵, 山内大輔⁶, 上杉健太朗⁷, 星野真人⁷, 峰雪芳宣⁶, 神阪盛一郎¹, 唐原一郎¹ (¹富山大・院・理工, ²富山大・理, ³宇宙航空研究開発機構, ⁴日本宇宙フォーラム, ⁵有人宇宙システム, ⁶兵庫県大・院・生命理学, ⁷高輝度光科学研究センター)
- P-034.
シロイヌナズナ小型葉変異株 *oligocellula1* の抑圧変異株の探索

鈴木真里奈¹, 篠塚奈々絵¹, 塚谷裕一^{2,3}, 堀口吾朗^{1,4} (立教大・理・生命,² 東大・院・理,³ NINS・岡崎統合バイオ,⁴ 立教大・理・生命理センター)

P-035.

ゼニゴケの発生における AN3-GRF-BRM 複合体の役割の解析

齋藤美永子¹, 長野夏未¹, 塚谷裕一^{2,3}, 堀口吾朗¹ (立教大・理・生命,² 東大・院・理,³ 岡崎統合バイオ)

P-036.

同位体イメージングを用いたポプラ葉内における光合成産物の追跡

竹内美由紀¹, 則定真利子², 磯貝明¹ (東大・院・農,² 東大・アジアセンター)

P-037.

タマネギ根端分裂組織の分裂準備帯形成と核周期進行の部分的脱共役を薬剤で誘導した時の分裂準備帯形成過程の解析

大塚礼己, 中井朋則, 山内大輔, 峰雪芳宣 (兵庫県大・院・生命理学)

P-038.

シロイヌナズナ ATG2 変異体における PI3P と ATG18a の局在解析

霜田圭祐¹, 早乙女真穂¹, 及川和聡², 真野昌二³, 西村幹夫³, 林八寿子¹ (新潟大大学院・自然科学,² 理研 CSRS,³ 基生研・多様性生物)

P-039.

幹細胞を欠く側根を形成するシロイヌナズナ *rfc3* の抑圧変異株の解析

長嶋友美¹, 大城克友¹, 岩瀬晃康¹, 中村栞理¹, 中田未友希², 堀口吾朗^{1,2} (立教大・理・生命,² 立教大・理・生命理センター)

P-040.

葉緑体に局在する LysM ドメイン含有タンパク質のヒメツリガネゴケ遺伝子破壊ラインを用いた解析

橋元 恵里奈¹, 松下 祐美¹, 森 仁志², 瀧尾 進³, 武智 克彰⁴, 高野 博嘉^{4,5} (熊大・院・自然科学,² 名大・院・生命農学,³ 熊大・水循環減災セ,⁴ 熊大・院・先端科学,⁵ 熊大・パルス研)

P-041.

ムギ類赤かび病菌に対する植物の侵入抵抗性を評価するイメージング法の確立の試み

玉置大介¹, 西内巧² (富山大学・院・理工,² 金沢大学・学際・遺伝子)

P-042.

コケで巨大葉緑体形質を示し, シロイヌナズナでアルビノの植物体となる *MurE* 遺伝子破壊ラインのカラマツ *MurE* も用いた種間相補解析

工藤裕美¹, 林晓飞², 瀧尾進³, 武智克彰⁴, 高野博嘉^{4,5} (熊大・院・自然科学,² 内蒙古大・生命科学,³ 熊大・くまもと水循環減災センター,⁴ 熊大・院・先端科学,⁵ 熊大・パルス研)

P-043.

重イオンビーム照射クロレラ変異体: 屋外培養での栄養塩飢餓によるオイル蓄積誘導

竹下毅¹, Ivan Nedyalkov Ivanov², Kateřina Bišová², Vilem Zachleder², 石井公太郎³, 風間裕介³, 阿部知子³, 河野重行¹ (東京大・FC 推進機構・機能性バイオ PJ,² チェコ科学アカデミー・微生物学研究所,³ 理化学研究所・仁科加速器研究センター)

P-044.

遺伝子の核内配置制御を介した発現調節機構の解析

坂本勇貴¹, 高木慎吾², 松永幸大^{1,3} (東理大・総研・イメージングフロンティア,² 大阪大・院・理,³ 東理大・理工・応用生物)

P-045.

顕微鏡観察を基盤にしたミトコンドリア分裂・融合動態のシングルセルオミクス解析

吉田大和, 谷口雄一 (理研・QBiC・一細胞 U)

参考:大会参加事前登録者リスト(五十音順+アルファベット順)

FERJANI ALI, 浅岡 真理子, 天野 瑠美, 網藏 和晃, 新垣 陽子, 荒川 雄太, 石原 弘也, 稲田のりこ, 岩根 敦子, 植田 美那子, 大江 真央, 大田 修平, 大塚 礼己, 大槻 涼, 岡崎 多希子, 小野 果菜, 勝山 雄喜, 角倉 慧, 金井 浩美, 鎌田 夏帆, 唐原 一郎, 川勝 弥一, 川出 健介, 河野 重行, 北沢 美帆, 工藤 裕美, 栗田 和貴, 黒岩 常祥, 黒岩 晴子, 郡司 玄, 小林 優介, 小山 徹, 齋藤 美永子, 酒井 敦, 坂本 卓也, 坂本 勇貴, 佐藤 晃圭, 鮫島 正純, 霜田 圭祐, 鈴木 喬善, 鈴木 真里奈, 墨谷 暢子, 高木 千夏, 高野 博嘉, 竹内 美由紀, 竹下 毅, 多部田 弘光, 玉置 大介, 天満 春花, 豊岡 公德, 豊田 悠真, 長嶋 友美, 中野 智美, 野口 哲子, 野崎 久義, 橋元 恵里奈, 林 八寿子, 平川 健, 藤田 尚子, 藤本 聡, 藤原 基洋, 御子 侑香, 峰雪 芳宣, 宮川 勇, 宮沢 豊, 八木 慎宜, 八木沢 芙美, 山岡 珠子, 山下 翔大, 吉田 大和, 渡邊 水音 (71名)

※ 当日参加、ポスターの持ち込みも歓迎いたします。

8. ポスター発表講演要旨

要旨は植物形態学会要旨集として学会ホームページに事前公開されます。各自ダウンロードしてお持ちください。また、要旨集は後日 Plant Morphology 誌に掲載(および J-STAGE 上で公開)されます。

9. ポスター発表の形式

- ・ポスターのサイズは縦 150cm, 横 80cm 以内で作成してください。
- ・ポスターの上部には発表者氏名・所属, 表題を明記して下さい。
- ・画鋸やテープ等の貼り付け用具は本学会で用意いたします。

10. ポスター賞

大会に参加した一般会員の投票により, ポスター賞を1件選びます(学生会員は投票できません)。大会受付にて投票用紙をお渡ししますので, 賞を与えたいポスター番号を記入の上, 会場に設置する投票箱に 17:20 までにご投票ください。集計の上, 受賞者を決定し, 会長から賞状と副賞を授与します。

11. 植物学会における共催シンポジウム

翌日の9月8日(金)から同じ会場で開催される日本植物学会第81回大会において, 日本植物形態学会が共催するシンポジウムとして下記のシンポジウムが開催されます。こちらにも奮ってご参加下さい。

日本植物形態学会・IIRS(総合画像研究支援)共催
「究極のオルガネラ研究」
オーガナイザー:大矢禎一(東京大学)・大隅正子(IIRS)

12. 懇親会

今年度も会員相互の親睦をはかるために下記の通り懇親会を企画しました。小さな学会ですので, 若手・重鎮の隔たりなく酒を酌み交わしながら学問への思いを語らい, 有意義なひとときを過ごしましょう。

日時: 2017年9月7日(木) 18:00-20:00
場所: 東京理科大学第三食堂2階 教職員食堂
会費: 一般 4,000円, 学生 2,000円

※ 追加で参加を希望される方がいらっしゃいましたら, 8月31日までに大会準備委員長 酒井までご連絡ください。(sakai@cc.nara-wu.ac.jp、電話/FAX 0742-20-5024 携帯 090-6050-6084)

参考:懇親会参加事前申し込み者リスト(8月24日現在, 五十音順+アルファベット順)

天野 瑠美, 網藏 和晃, 新垣 陽子, 稲田のりこ, 岩根 敦子, 大槻 涼, 岡崎 多希子, 金井 浩美, 鎌田 夏帆, 唐原 一郎, 河野 重行, 北沢 美帆, 黒岩 常祥, 黒岩 晴子, 小林 優介, 酒井 敦, 鮫島 正純, 霜田 圭祐, 墨谷 暢子, 竹内

美由紀, 竹下 毅, 玉置 大介, 豊岡 公德, 野口 哲子, 野崎 久義, 林 八寿子, 藤田 尚子, 藤原 基洋, 峰雪 芳宣, 宮川 勇, 宮沢 豊, 八木 慎宜, 八木沢 芙美, 山下 翔大, 吉田 大和 (35名)

13. その他

- A. 本学会では、昼食等ご用意しておりません。必要な方は各自ご用意ください。
- B. プログラムと要旨集は、学会ホームページに掲載されたものを各自ダウンロードしてご利用下さい。
- C. 大会・懇親会に関する問い合わせは〒630-8506 奈良市北魚屋西町 奈良女子大学理学部生物科学科、第28回大会準備委員長 酒井 敦, Phone & FAX 0742-20-3245, e-mail: sakai@cc.nara-wu.ac.jp までお願いします。大会前日、あるいは当日の連絡は携帯電話 090-6050-6084 にお願ひします(行事の開催中や移動中は応答できない場合がありますのでご了承ください)。

14. 大会会場・懇親会場へのアクセス

東京駅から大会会場である東京理科大学 野田キャンパス(〒278-8510 野田市山崎 2641)講義棟へのアクセス(約 50 分)の概略については下記の通りです。

「東京」駅から JR 山手線・京浜東北線利用で「秋葉原」駅下車(約 5 分)

⇒「秋葉原」駅からつくばエクスプレス利用で「流山おおたかの森」駅下車 (快速 25 分～各駅停車 31 分)

⇒「流山おおたかの森」駅から下車(約 5 分)

⇒「運河」駅東口改札口左側の階段を下りてムルデル通りを直進、ふれあい橋を渡り、理科大正門。

大会会場(講義棟)は正門を入り、右折して直進(駅から約7分)。懇親会会場(第三食堂)は正門のすぐ傍にあります。

最寄りの「運河」駅から会場までの簡単な地図を次頁に掲載します。交通手段、および野田キャンパス構内の詳細についてはそれぞれ下記サイトでご確認ください。

<http://www.sut.ac.jp/info/access/nodcamp.html>

<http://www.sut.ac.jp/info/campus/noda.html>

[大会本部]

〒278-8510 千葉県野田市山崎2641 東京理科大学 理工学部応用生物科学科

大会長 松永 幸大 Tel: 04-7124-1501(内 3442), E mail: sachi@rs.tus.ac.jp

[大会準備委員会]

〒630-8506 奈良県奈良市北魚屋西町 奈良女子大学理学部生物科学コース

大会準備委員長 酒井 敦 Tel/Fax: 0742-20-3425 , E mail: sakai@cc.nara-wu.ac.jp

会場付近簡易マップ

総会・講演会会場は講義棟★1階の K102 教室で行われます。

ポスター会場は講義棟★2階の K203, K204 教室で行われます。

受付は、11:30～15:00 までは講演会場前(1階)、それ以降はポスター会場付近(2階)に設けます。

懇親会会場は第三食堂 😊 2階 教職員食堂で行われます。



東武アーバンパークライン「運河」駅